

NHK 映像コンテンツの教育での再利用について 調査ご回答のお礼と報告

公益社団法人 私立大学情報教育協会

本協会では、マスコミの映像コンテンツを教育に再利用する可能性について、NHKを対象に問題提起を行い、教育目的での利用の可能性について相談したところ、公共放送の立場で教育の改善・向上のために役立つことがあれば協力する旨の感触があり、双方で可能性について協議を進めることになりました。

そこで、平成23年11月にNHKの番組を授業で使用する必要性について、本協会の大学教員で授業改善に関心のある方々に取り急ぎおおまかなアンケートをメールでお願いいたしましたところ、お忙しい中ご回答をいただき有難うございました。

大変遅くなり誠に恐縮ですが、調査の集計結果、NHKとの相談の状況についてご報告させていただきますので宜しくお願い申し上げます。

1. 調査内容

- (1) 調査方法 本協会加盟の425校の大学教員28,600人に対し、平成23年11月の2週間でメールによる調査を実施
- (2) 回答状況 有効回答2,740人(9.6%)を集計
- (3) 調査項目
 1. 教育の改善・向上にむけてNHKの番組を授業で使用する必要性
 2. 現在NHKの番組を授業で使用しているか
 3. 放送済のNHK番組を教育に利用する場合の目的
 4. 希望するNHKの番組コンテンツについて

2. アンケート結果

- ① NHK番組を授業で使用する必要性については、74%が必要
- ② 必要とした教員の60%が実際に授業で使用している
- ③ 授業での利用は、

動画による可視教材が	30.5%
知識・技能教育が	26.0%
動機付け教育が	25.1%
キャリア形成支援教育が	18.3%。
- ④ 希望する番組は、

NHKスペシャルが	29.5%
クローズアップ現代が	11.3%
プロジェクトXが	9.8%

その他プロフェッショナル、医療・健康、ITホワイトボックス、ETV特集等

3. 今回のアンケートを踏まえた進め方について

NHKとの打合せを踏まえて、今後以下の取り組みを進めます。

(1) NHKへの提案 (平成 24 年 3 月)

- ① 大学教育の現場でNHK番組を使用することを74%の教員が必要としている。
- ② 希望するコンテンツはNHKスペシャル、クローズアップ現代、プロジェクトXの3番組で51%を占める。
- ③ 上記の結果から、上記の3コンテンツについて、オンデマンド配信による「大学教育での利用を提案
(提案内容)
 - ・ ストリーミング配信によるオンデマンド利用
 - ・ 対象は著作権処理された上記3番組
 - ・ 大学教育への利用に向けた配信の仕組みを双方で検討
 - ・ 加盟校の教員、職員を対象に2年間の実験
 - ・ 期間 2年間 平成25年～
 - ・ 実験参加大学 (加盟校限定)
 - ・ 費用負担 有償だか低廉な価格を要望
- ④ 今後双方で協議を進める。

(2) NHKの考え方 (平成 24 年 3 月)

- ① 提案を局内、関連部署で4月末を目途に有償を前程に可能性を関連部門も含めて検討したい。

(3) NHKとの協議の進め方について

平成24年度から具体的な提案、協議を進めたいと考えています。

4. NHK映像コンテンツの教育での再利用についてアンケート集計結果

(1) 教育の改善・向上にNHKの番組を授業で使用するについて

調査内容	回答数(人)	割合
① 必要である	2040	74%
② 必要ない	73	2%
③ どちらとも言えない	579	20%
④ その他	274	9%
合計	2966	100%

(2) 現在NHKの番組を授業で使用しているかについて

1. 必要であると回答した2,040人の割合では60%が使用している

調査内容	回答数(人)	割合
① 使用している	1214	45%
② 使用していない	1493	55%
合計	2707	100%

(3) 使用している場合の形態について

調査内容	回答数(人)	割合
① 教室での一斉視聴	1338	82%
② 学生の個別視聴	181	11%
③ 図書館等での視聴	107	7%
④ その他	4	0%
合計	1630	100%

(4) 放送済番組の教育での利用について（複数回答）

調査内容(複数回答)	回答数(人)	割合
① 現場場情報による学びの動機付け教育	1567	24%
② 社会現場を理解させるキャリア形成支援	1142	18%
③ 社会の最新の現場動向を踏まえた知識・技能教育	1621	25%
④ 授業で動画による可視教材として使用	1904	30%
⑤ その他	193	3%
合計	6427	100%

(5) 今後希望するNHKの番組コンテンツの利用について

	希望する番組(複数回答)	希望数	割合
1	NHKスペシャル	232	29.5%
2	クローズアップ現代	89	11.3%
3	プロジェクトX挑戦者たち	77	9.8%
4	プロフェッショナル仕事の流儀	44	5.6%
5	医療・健康番組	36	4.6%
6	ITホワイトボックス	36	4.6%
7	ETV特集	29	3.7%
8	サイエンスZERO	28	3.6%
9	ためしてガッテン	20	2.5%
10	NHKニュース	19	2.4%
11	ドキュメンタリー	16	2.0%
12	白熱教室	15	1.9%
13	語学番組	15	1.9%
14	日曜美術館	12	1.5%
15	高校講座	12	1.5%
16	福祉ネットワーク	11	1.4%
17	ドクターG	10	1.3%
18	BS世界のドキュメンタリー	8	1.0%
19	NHK特集	7	0.9%
20	クールジャパン	7	0.9%
21	NHKアーカイブス	5	0.6%
22	その他	59	7.5%
	合計	787	100.0%